

教育研究評議会議事録

令和7年1月8日(水)
15時15分から16時45分まで
法人本部3階 第一会議室

出席者
議長
評議員

玉手英利(学長)

飯塚博 出口毅

村山秀樹 大森桂

森岡卓司 中島宏

中西正樹 津留俊英

並河英紀 宮地義之

永瀬智 鈴木民夫

黒田充紀 野々村美宗

渡部徹 塩野義人

伊藤浩志 千代勝実

土谷順彦 大西彰正

内海由美子 布施淳子

高澤由美 木村直子

渡邊信晃

根本建二 宮内健二 伊藤眞知子 瀨瀬 晃(理事)

コーエンズ久美子(副学長)

陪席者
監事

小屋寛 大森夏織

学長補佐 小泉有紀子 石垣和恵

西岡斉治 川井貴裕 宮 瑾 星野友紀

1 教育研究評議会(12月11日開催)議事録について

玉手学長から、前回12月11日開催の本会の議事録(案)について確認があり、議事録が了承された。

2 【協議】教員養成に係る組織改革について

宮内理事から、教員養成に係る組織改革について審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

本件に係る主な意見及び質疑応答は次のとおり。[評議員からの主な意見等(○:意見・質問)]

○令和12年度から入学定員を見直す際はどのようにするのか。また、今後の定員の見直しについて、どのように考えているのか。

→教育学部に限らず、他の学部においても、教育プログラムや学生定員を頻繁に見直すような時代となっていると思う。新たなプログラムをどのように作っていくか、引き続き、具体像をしっかりと共通設定していくべきだと考えている。また、大学教員の数が減っていくことについては、経営改革の方で暫定的な目標値をつくっており、具体の検討に入りたい。

→新しい教育組織としては、準備期間も含めると、令和10年度には入学定員の設定等について検証して議論していく必要があると思う。教員養成の部分は、県内外出身者等いろいろなファクターを考えた上で、入学定員を検証していきたい。

→教員需要は、今般の教職員定数改善なども絡んで上振れしていくことも考えられる。

○就職難にならないように検討していただきたい。

→しっかり要因を把握しながら考えていきたい。

3 【協議】第4期中期計画の変更手続き等について

コーエンズ副学長から、第4期中期計画の変更手続き等について審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

4 【協議】第4期教育研究評価に係る教育研究組織の評価単位について

コーエンズ副学長から、第4期教育研究評価に係る教育研究組織の評価単位について審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、変更する場合は、学長に一任することで了承された。

本件に係る主な意見及び質疑応答は次のとおり。[評議員からの主な意見等 (○：意見・質問)]

○基盤教育院や本部所属の教員は、どこに当てはまるのか。

→前回の評価を見ると、学部所属の教員のみで対応させていただいていた。

→基盤教育院担当教員の評価を入れるかどうか、検討したい。

○主担当でない教員が在籍している場合もあるので、枠組みについても、今後検討していただきたい。

5【協議】登録実践研修機関及び登録日本語教員養成機関の申請について

村山副学長から、登録実践研修機関及び登録日本語教員養成機関の申請について審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

6【協議】国立大学法人山形大学及び山形大学基本組織規則等の一部改正について

宮内理事から、国立大学法人山形大学及び山形大学基本組織規則等の一部改正について審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

7【協議】令和7年度国立大学法人山形大学予算編成方針（案）について

根本理事から、令和7年度国立大学法人山形大学予算編成方針（案）について審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

8【協議】山形大学経営改革推進計画について

根本理事から、山形大学経営改革推進計画について審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

本件に係る主な意見及び質疑応答は次のとおり。[評議員からの主な意見等 (○：意見・質問)]

○何年間人事の凍結をすると、令和12年度までにポイント教員を10%削減できるのか。

→全く埋めないということではない。本当に必要なところを選択的に補充し、大学の未来につなげていき、かつ、全体の人数を減らす形としていきたい。

○部局において、すでに削っているポイントがある中で、さらに削る必要があるということを理解いただきたい。

9【報告】質の高い研究時間確保に向けたアクションプランの効果測定結果について

コーエンズ副学長から、議題に関して、報告があった。

10【報告】令和6年度補正予算及び令和7年度政府予算案における山形大学の状況について

根本理事から、議題に関して、報告があった。

11【報告】研究費不正使用の防止について（啓発ポスターについて）

根本理事から、議題に関して、報告があった。

12【報告】山形大学における教職員の定年退職後の知見、資質能力発揮の機会について（案）

宮内理事から、議題に関して、報告があった。

13【報告】大学間交流協定の更新について

村山副学長から、議題に関して、報告があった。

14【報告】令和6年度の就職状況（12月末現在）について

伊藤理事から、議題に関して、報告があった。

15【その他】

飯塚理事及び村山副学長より、申請中のプログラムについて、報告があった。

次回は、令和7年2月12日（水）に開催することとなった。